

# Fusion Science School feat. J-Fusion

フュージョン発電所のつくりかた  
- 未来をデザインする三日間

Day 3 | 2月1日

慶應義塾大学日吉キャンパス



**Fusion Science School feat. J-Fusion**

核融合(フュージョン)分野の最新知見・産業動向・社会受容・スタートアップ・政策・地域合意形成などを包括的に学べる3日間の集中プログラム

日時 2026年1月30日(金) - 2月1日(日)

会場 慶應義塾大学日吉キャンパス協生館 および J-Fusion 会員企業様 (週末のみの参加可能)

対象 学生は学部生以上もしくは高専4年生以上(高校生以下は参加できません) 核融合分野に興味のある社会人、分野は問いません。

主催 慶應義塾大学 KMD 研究所フュージョンインダストリー研究センター

Website <https://firc.kmd.keio.ac.jp/fss/>

参加無料  
旅費補助  
先着順

day1	day2	day3
1月30日(金)	1月31日(土)	2月1日(日)
理解する	体験する	想像する
核融合の全体像を体系的に捉える	研究・産業の現場を見る	Fusion Hackathon 2026
大卒・大学院生・産業界の専門家にによる集中講義を通じて、核融合の原理、プラズマ知識、設備、産業動向、社会的意義を幅広く学びます。	J-Fusion 会員企業様から取り組みのご共有 ・ネットワークングランチ会 ・J-Fusion 会員企業様への結果・発表	・社会系スタートアップ各社のパネルディスカッション ・核融合の社会実装をテーマに、選定チームで議論をまとめる、プレゼンテーション・ハッカソン ・最終発表チームには J-Fusion 特許証を授与

慶應義塾大学 KMD 研究所  
Fusion Industry Research Center | 〒223-0061 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1 慶應義塾大学日吉キャンパス 6 階 CBS14  
Tel: 045-564-2491 Email: [firc@kmd.keio.ac.jp](mailto:firc@kmd.keio.ac.jp)  
フュージョンインダストリー研究センター

※本事業は、2025 年度核融合科学研究所スケーリング・ネットワークング事業 (Fusion Science School) として採択されたものです。

0115.04.01.01.01

# Day 0

EX-Fusion

Helical Fusion

森 芳孝  
産業創生大学院大学 准教授  
株式会社 EX-Fusion  
共同創設者

田口 昂哉  
株式会社 Helical Fusion  
共同創業者 / 代表取締役CEO

2

Panelists on stage: a woman speaking at a podium, another woman, and a man sitting.

Moderators on stage: three men sitting on stools.

Participants can join the session via Slido.

Join at [slido.com](https://slido.com/join/#3631280)  
#3631 280

Agenda:

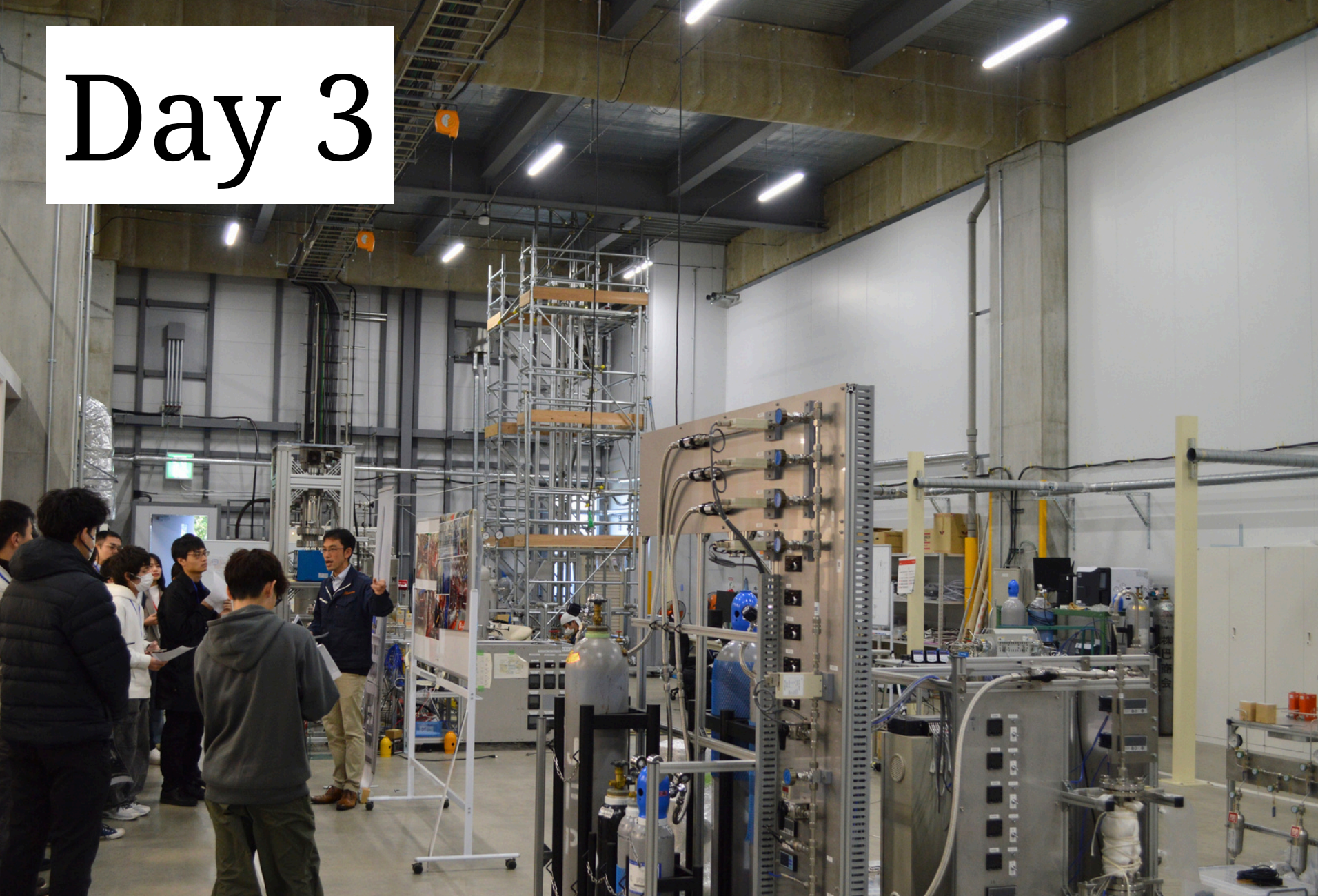
- 1. 2035年
- 2. 2040年
- 3. 2030年
- 4. 2050年
- 5. 2045年

Audience members seated in the foreground.

# Day 1



# Day 3





## 主催

慶應義塾大学KMD研究所フュージョンインダストリー研究センター

## 共催・協力

一般社団法人フュージョンエネルギー産業協議会(J-Fusion)  
自然科学研究機構 核融合科学研究所(NIFS)



## 3日間の全体プログラム概要

### Day 1: 理解する

フュージョンエネルギーを  
横断的に学ぶ5つの講義

**Input**

### Day 2: 体験する

企業・施設訪問を通じた  
現場理解

**Input**

### Day 3: 想像する

パネルディスカッション  
& ハッカソン

**Output**



# Day 3 | 本日のプログラム - AM

9:30~10:00 受付

10:00~12:00 パネルディスカッション「日本の核融合スタートアップが語る 社会実装のリアル」

■参加企業様:

京都フュージョニアリング株式会社 様、株式会社MiRESSO 様、LiSTie株式会社 様、青森県庁 様

■プログラム:

オープニング・趣旨説明 (5分)

講義: スタートアップの作り方 (10分) 武田秀太郎 (京都フュージョニアリング株式会社、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科)

講義: フュージョンスタートアップが目指す未来 (10分×3社)

講義: 青森県庁様 (15分)

パネルディスカッション (30分)

観客Q&A (25分)

クロージングコメント (5分)



## Day 3 | 本日のプログラム - PM

- 12:00~13:00 ランチ (各自)
- 13:00~15:00 「フュージョン・スタートアップ・ピッチ」 ~未来の社会を変える事業構想を描け~  
チーム別: プレゼン構想
- 15:00~16:30 発表会・審査員コメント
- 16:30~16:50 閉会式 (表彰式)

**GROUP1**

城越望  
近藤大誠  
今里結香  
野間 円

**GROUP2**

山村海爾  
小林礼奈  
浜崎正己  
鳥居佑輝

**GROUP3**

高橋理志  
松本宗一郎  
佐々木亮  
古川雅啓  
Jigme Zangpo

**GROUP4**

齋藤隼輝  
米澤友基  
佐藤大樹  
山下東洋

**GROUP5**

高橋陽太  
藤原 悠  
田保健士郎  
坂井悟思

**GROUP6**

THANH SANG NGUYEN  
川邊 裕  
上山 正彦  
三田村健範  
金子拓磨

前方スクリーン

①

②

③

④

⑤

⑥

各自、自分の番号のテーブルにお座りください



# 「フュージョン・スタートアップ・ピッチ」 ～未来の社会を変える事業構想を描け～

## 最終成果物

- 投資家向けピッチ資料
- 発表時間：5分（+質疑応答5分）
- 内容には以下の要素を含めてください
  - フュージョン分野において解決したい課題
  - 提案するソリューション・事業内容
  - 社会的意義・インパクト
  - 社会実装に向けたロードマップ（2030年代の核融合発電を見据えて）

## 審査基準

- 重要度・インパクト：
  - identifyした課題の解決の重要度/需要の高さ
  - 投資家として応援したい、実現してほしいと思える提案か
- ストーリー性：課題→解決→実現性にストーリー性があるか
- 創造性：新しい発想・表現があるか
- 実現性：現実の制度、技術、産業に接続可能か



# Day 3 | 本日のプログラム - AM

9:30~10:00 受付

10:00~12:00 パネルディスカッション「日本の核融合スタートアップが語る 社会実装のリアル」

■参加企業様:

京都フュージョニアリング株式会社 様、株式会社MiRESSO 様、LiSTie株式会社 様、青森県庁 様

■プログラム:

オープニング・趣旨説明 (5分)

講義: スタートアップの作り方 (10分) 武田秀太郎 (京都フュージョニアリング株式会社、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科)

講義: フュージョンスタートアップが目指す未来 (10分×3社)

講義: 青森県庁様 (15分)

パネルディスカッション (30分)

観客Q&A (25分)

クロージングコメント (5分)



## パネルディスカッション

**Q1. スタートアップを創設した経緯・きっかけについて教えてください  
どのような課題を特定し、どう事業に落とし込んだのかを教えてください。**



## パネルディスカッション

Q2. 技術そのものだけでなく、制度・安全・説明責任・コストなどの面で、「1番しんどかった/今でもしんどい」と感じる側面を教えてください。



## パネルディスカッション

**Q3. 研究者・企業・自治体が連携するとよく言われますが、  
実際には誰が音頭を取り、どう意思決定しているのでしょうか？**



## パネルディスカッション

**Q4. 多くの技術分野がある中で、  
青森県として核融合に関わる意義・狙いはどこにありますか？**



## Day 3 | 本日のプログラム - PM

- 12:00~13:00 ランチ (各自)
- 13:00~15:00 「フュージョン・スタートアップ・ピッチ」 ~未来の社会を変える事業構想を描け~  
チーム別: プレゼン構想
- 15:00~16:30 発表会・審査員コメント
- 16:30~16:50 閉会式 (表彰式)

**GROUP1**

城越望  
近藤大誠  
今里結香  
野間 円

**GROUP2**

山村海爾  
小林礼奈  
浜崎正己  
鳥居佑輝

**GROUP3**

高橋理志  
松本宗一郎  
佐々木亮  
古川雅啓  
Jigme Zangpo

**GROUP4**

齋藤隼輝  
米澤友基  
佐藤大樹  
山下東洋

**GROUP5**

高橋陽太  
藤原 悠  
田保健士郎  
坂井悟思

**GROUP6**

THANH SANG NGUYEN  
川邊 裕  
上山 正彦  
三田村健範  
金子拓磨

前方スクリーン

①

②

③

④

⑤

⑥

各自、自分の番号のテーブルにお座りください



# 「フュージョン・スタートアップ・ピッチ」 ～未来の社会を変える事業構想を描け～

昼休憩 (各自)  
~13:20

## 最終成果物

- 投資家向けピッチ資料
- 発表時間: 5分 (+ 質疑応答5分)
- 内容には以下の要素を含めてください
  - フュージョン分野において解決したい課題
  - 提案するソリューション・事業内容
  - 社会的意義・インパクト
  - 社会実装に向けたロードマップ (2030年代の核融合発電を見据えて)

## 審査基準

- 重要度・インパクト:
  - identifyした課題の解決の重要度/需要の高さ
  - 投資家として応援したい、実現してほしいと思える提案か
- ストーリー性: 課題 → 解決 → 実現性にストーリー性があるか
- 創造性: 新しい発想・表現があるか
- 実現性: 現実の制度、技術、産業に接続可能か

「フュージョン・スタートアップ・ピッチ」  
～未来の社会を変える事業構想を描け～



グループワーク  
～15:20

## 最終成果物

- 投資家向けピッチ資料
- 発表時間：5分（+質疑応答5分）
- 内容には以下の要素を含めてください
  - フュージョン分野において解決したい課題
  - 提案するソリューション・事業内容
  - 社会的意義・インパクト
  - 社会実装に向けたロードマップ（2030年代の核融合発電を見据えて）

## 審査基準

- 重要度・インパクト：
  - identifyした課題の解決の重要度/需要の高さ
  - 投資家として応援したい、実現してほしいと思える提案か
- ストーリー性：課題→解決→実現性にストーリー性があるか
- 創造性：新しい発想・表現があるか
- 実現性：現実の制度、技術、産業に接続可能か

※各グループ適宜休憩をとってください



# 「フュージョン・スタートアップ・ピッチ」 発表会

## ～未来の社会を変える事業構想を描け～ 15:00~16:30

### 最終成果物

- 投資家向けピッチ資料
- 発表時間：5分（+質疑応答5分）
- 内容には以下の要素を含めてください
  - フュージョン分野において解決したい課題
  - 提案するソリューション・事業内容
  - 社会的意義・インパクト
  - 社会実装に向けたロードマップ（2030年代の核融合発電を見据えて）

### 審査基準

- 重要度・インパクト：
  - identifyした課題の解決の重要度/需要の高さ
  - 投資家として応援したい、実現してほしいと思える提案か
- ストーリー性：課題→解決→実現性にストーリー性があるか
- 創造性：新しい発想・表現があるか
- 実現性：現実の制度、技術、産業に接続可能か



# 閉会式・表彰式

最優秀チームの表彰式・審査員からのコメント  
武田先生からの挨拶  
全体写真撮影



スライドの提出をお願いします!





参加アンケートのご回答お願いします!



# Fusion Science School 表彰式



## 最優秀賞

# Fusion Science School 表彰式



## 最優秀賞

# Group 4 & 6

Fusion Science School feat. J-Fusion フュージョン発電所のつくりかた  
フュージョン・スタートアップ・ピッチ Group 4

これから始めるフュージョンシティ構想  
上山・齋藤・佐藤・山下

2026/02/01

ピッチ資料  
~ Fusion 6 ~  
Gr6 金子・サン・三田村・米澤

Fusion  
Science  
School  
feat. J-Fusion



慶應義塾大学 KMD 研究所  
Fusion Industry  
Research Center  
フュージョンインダストリー研究センター

# Fusion Science School feat. J-Fusion

フュージョン発電所のつくりかた  
- 未来をデザインする三日間

**Fusion Science School feat. J-Fusion**

核融合(フュージョン)分野の最新知見・産業動向・社会受容・スタートアップ・政策・地域合意形成などを包括的に学べる3日間の集中プログラム

日時 2026年1月30日(金) - 2月1日(日)

会場 慶應義塾大学日吉キャンパス協生館 および J-Fusion 会員企業様 (週末のみの参加可能)

対象 学生は学部生以上もしくは高専4年生以上(高校生以下は参加できません)。核融合分野に興味のある社会人、分野は問いません。

主催 慶應義塾大学 KMD 研究所フュージョンインダストリー研究センター

Website <https://frc.kmd.keio.ac.jp/fss/>

参加無料  
旅費補助  
先着順

day1 1月30日(金) 理解する 核融合の全体像を体系的に捉える	day2 1月31日(土) 体験する 研究・産業の現場を見る	day3 2月1日(日) 想像する Fusion Hackathon 2026
---	---	--

慶應義塾大学 KMD 研究所  
Fusion Industry Research Center  
〒223-0061 神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1 慶應義塾大学日吉キャンパス6号 CBS14  
Tel: 045-564-2491 Email: firc@kmd.keio.ac.jp

※本事業は、2025年度核融合科学研究所スカラーリング・ネットワーク事業「Fusion Science School」として採択されたものです。